

もっと止まって!

STOP トラハラ

トラフィック
交通ハラスメント



もっと!
もっと!

暗い道では
反射材着用を。
「ここにいるよ」の
合図をしない。
それ、まわりへの
交通ハラスメント。



新潟県交通ハラスメント
STOPキャラクター
STOP!
トラハラくん

「ひろげよう 長寿社会へ 無事故の輪」

新潟県交通安全
マスコット
ルルちゃん



高齢者交通事故防止運動

高齢運転者の交通事故防止

道路横断時の安全確認と
夜光反射材の積極的な活用

早めのライト点灯と
こまめな切替え

令和7年 10/1(水) → 10/31(金)



運動の詳細はこちら



上越市立三郷小学校 4年 廣田 千晃さん
令和6年度 新潟県JA共済小・中学生 交通安全ポスターコンクール 入賞作品

主唱／新潟県・新潟県警察・新潟県交通安全対策連絡協議会
協力／(公財)新潟県交通安全協会



「ひろげよう 長寿社会へ 無事故の輪」

高齢者交通事故防止運動

令和
7年

10/1(水)→10/31(金)



1 高齢運転者の交通事故防止

高齢運転者の皆さんへ

年齢を重ねると、誰でも身体の反応や視力・判断力に少しずつ変化や衰えが現れてきます。「まだ大丈夫」と思っている、自分では気づきにくい小さな変化が、思わぬ事故につながることもあります。体調がすぐれない時や夜間の運転は、無理をせずに出来るだけ控えましょう。

運転免許センターでは、加齢に伴う身体機能や、認知機能の低下などから運転に不安を感じている高齢運転者及びその御家族などからの相談を受け付けています。お気軽にお電話ください。

安全運転相談ダイヤル

8 0 8 0

シャープ ハ レ バ レ

(平日8:30~17:00)



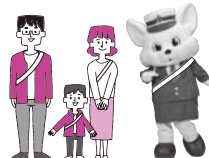
2 道路横断時の安全確認と 夜光反射材の積極的な活用

歩行者の皆さんへ

道路を渡る時は、近くの横断歩道を必ず利用しましょう。信号機のない横断歩道では、歩行者優先でもドライバーが気づかないことがあるため、車が止まったことを確認してから渡ってください。また、見通しの悪い場所や、停車車両の前後、道路を斜めに横断することは危険です。

薄暗い時間帯や夜間は、事故に遭うリスクが高まります。夕暮れ時や夜間に外出しなければならない時は、白色系の明るい服と夜光反射材を使いましょう。

昼間



夜間



夜光反射材を着用した場合



3 早めのライト点灯とこまめな切替え

運転者の皆さんへ

例年10月の新潟県は、午後5時前に日が暮れ始めます。まだ明るいと感じていても、周囲からは見えにくいことがあります。ライトを早めに点けて、自分の存在を周りに知らせましょう。また、早めのライト点灯と、こまめなハイビーム・ロービームの切り替えをすることによって、早期に歩行者を見つけることが出来ます。

ハイビーム



約100m



ロービーム



←約40m→

